

走り梅雨割れしより皿いとほしむ 主宰 細野恵久 福祉3期

菅公の梅干す蒔注連の内 増田和子 食文1期

青春の友の自裁墓著莪の花 三枝邦光 美工5期

風待ちの港に茶屋や麻のれん 國永靖子 音文6期

菩薩面に足許怪し練供養 猿橋二三雄 福祉8期

業平をしのぶよすがや杜若 加藤善巳 美工8期

大さざきに列する春の玉じかな 太田 實 国際9期

夏鶯心配ごとはここまでに 大下絹子 国際15期

夏立つや孫も伸びだす西瓜つる 中村建生 国際15期

山の辺に物識といて花樗 藤本武子 国際15期

虻を待つ花満開の実のなる木 山下 進 国際15期

父の日や久に語らふ姉妹 沖本尻辺子 国際17期

明日知らずピチピチはねる囀 香春早苗 国際17期

並べ干すちひさき靴や五月晴 仲田眞輔 国際17期

夏蜜柑煮る皮も実も香も甜き 中村富美子 国際17期

丸まって眼だけ人追う犬の梅雨 宮本眞貴子 国際17期

掛保川の釣竿静か梅雨寒し 宮本公子 健福17期

はかどらぬ写真の整理走り梅雨 大山吉春 国際18期

様々の香のさざめける黴の家 小栗恭子 健福18期

再訪の北京の街路柳絮舞う 潮江敏弘 健福18期

板塀に少し傾く立葵 野見山剛 健福18期

無役のもの多くいさうな蟻の列 今井義和 美工20期

巫女の手にそつと収まり青実梅 尾崎吾郎 美工21期

籐椅子の母の残り香ふつと来て 黒木早苗 食文21期

窓を這う守宮の親子指はパー 宮脇暁美 食文21期

闇の中みな友となる蛍狩り 大歳敦子 健福22期

麦秋や農学校の通学路 大田直子 生還22期